

第2回矯正運営の在り方研究会 議事要旨

1 開催日時等

日 時：令和8年3月17日（火）午後1時10分から同4時40分まで

場 所：川越少年刑務所

出席者：

＜構成員＞掛川委員、小池委員、佐々木委員、谷井委員、東本委員、成瀬委員、
平山委員、正木委員

＜矯正局職員＞山本大臣官房審議官（矯正担当）、鈴木参事官ほか

2 議事等

- ・ 矯正施設における人材確保の現状と課題
- ・ 川越少年刑務所における職員育成の取組
- ・ 刑務官との意見交換

3 委員意見等

- ・ 刑務官採用試験の大卒区分の新設について、ターゲットとなる人材像やリクルート方法、受験者にとっての魅力やキャリアの違いについて質問がなされた。
- ・ 組織運営に関しては、職員の定着の観点からボトムアップ型の提言を促す仕組みの重要性が指摘されるとともに、今後の矯正全体の方針について質問がなされた。
- ・ 川越少年刑務所における若年ユニット型処遇に関して、効果検証の有無や当該処遇終了後のフォローアップ体制について質問がなされた。

4 次回予定

第3回の日程は、調整の上、おって決定する。